

2012年3月9日

各 位

会社名 参天製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 黒川 明
(コード番号 4536 東証・大証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー 日比貴史
(TEL 06-6321-7007)

機構改革のお知らせ

参天製薬株式会社(本社:大阪市)は、以下の通り2012年4月1日付で機構改革を実施いたしますので、お知らせいたします。

今回の機構改革は、当社が長期的な経営ビジョンとして掲げている「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」の実現に向け、2011-2013年度中期経営計画を遂行する組織基盤の強化と事業展開の要となる執行体制の強化を目指します。

詳細については、下記をご参照下さい。

発令日：2012年4月1日

1. 機構改革

【人材組織開発・CSR本部】

- 情報システム面からグローバルな事業展開を支援するため、情報システム統括部を独立し、情報システム本部とする。
- 組織風土改革を加速し、人材開発・育成体制の強化を目的として人材開発グループを新設する。

【管理本部】

- 財務ガバナンス機能の所在をより明確にするために、管理本部を財務・管理本部に改称する。
- 意思決定の徹底とスピードアップを図るために管理統括部を廃止する。

【情報システム本部】

- 情報システム本部を新設する。

【信頼性保証本部】

- グローバル化に対応した安全性監視業務の体制構築およびガバナンス力向上を目的として、安全管理グループと、研究開発本部臨床開発センター市販後調査グループを統合し、安全性監視グループを新設する。

【研究開発本部】

- グローバルレベルでの製品開発から上市後の育薬まで一貫した戦略の起案・実行力の向上を目的として、サイエンティフィックアフェアーズ統括部を新設し、開発企画統括部開発プロジェクト室と育薬室を移管する。
- 開発企画統括部を研究開発企画統括部に改称し、製品開発戦略立案時の科学的評価力と開発管理能力を強化するため、本部長直轄の研究企画室を移管する。
- 創薬の加速と成功確率の向上を図るため薬理・合成機能を見直し、眼科研究開発センター探索研究グループの薬理機能を眼科研究開発センター眼科創薬グループに、眼科研究開発センター探索研究グループの探索合成機能を製剤開発センター原薬開発グループにそれぞれ移管し、原薬開発グループを合成グループに改称する。
- 眼科研究開発センター探索研究グループを廃止する。
- 臨床開発センター市販後調査グループを信頼性保証本部に移管する。

【医薬事業部】

- リウマチ事業に関するマーケティング部門を明確にするため、リウマチ営業グループをリウマチ営業・マーケティンググループに改称する。

以上